

「広島県設備事務所協会の交流懇親会、ふれあいフェスタへ参加しました。」



よっちゃんの巻

場所は広島空港近くの中央森林公園、日頃の行いが良いから晴天なんですよ。なんて営業トークが冴えます。いつもお世話になっている先生方、スーツを着ていないときにお会いするのは初めてです。佐藤会長のご挨拶のあとは賛助会委員の私たちの挨拶です。

ぽかぽか新聞のおかげで太郎もなかなかの有名人です。挨拶が終わるとみんなで楽しくグランドゴルフ。初めてやりますが、やってみるとやっぱりかんたん。ですがぜんぜんうまくできない。奥深さを感じます。

一汗かいたところでお待ちかねのBBQ。私はバス参加なので遠慮無くおビールをいただきます。スーパードライを頂きながらの皆様との会話は、まさしく辛口爽快。とても楽しかったです。お腹いっぱいになった子供達は腹ごなしのスイカ割り。目隠しをして右！右！前！たまに、志村後ろ！なんて私も小さい頃にスイカ割りをした事をよく覚えています。スイカ割りをしたことは忘れない。割ったおまえを忘れない。スイカのたたりでしょうか？お昼のおビールはまわるのがはよいようです。

ビンゴ大会とグランドゴルフの表彰では沢山の景品をもらいました。けん玉をもらった太郎、ほんとうにうれしそうです。なぜか飯ごう炊飯で余ったお米も。助かります。家計が楽になりました。抜けるような晴天の下、名に偽りなくみんなでふれあい本当に楽しい一日でした。子供達もこの日のことを何年たっても覚えていくことでしょうね。



記念撮影、パシャリ！皆さん良い顔しています。

秋の床暖房講座 ～よく聞かれる床暖房に関する事～

Q. 床暖房で低温やけどはしませんか？

- A. やけどは医学的には熱傷とよばれる熱による皮膚や粘膜の損傷をいいます。一定以上の温度の物が一定時間以上接するとやけどとなります。
- 意外なのが40℃数度からのそれほど高くない温度でもやけどをすることがあります。これを低温やけどといいますが、やけどの症状は深さで何度と表します。低温やけどは損傷中に熱や痛みを感じないので重症の皮下組織や筋肉へおよぶ3度のやけどに至るケースがほとんどです。
- 参考文献によると、70℃で1秒、45℃で5時間、44℃で6時間とこれ以上でやけどを生じる可能性があり、また42℃未満であればやけどは生じないと言われています。
- 当社のシステムは肌がふれる床に（床の中）温度センサを取付け、温度を測定しながら運転しています。通常床表面温度を25～28℃の快適温度にしています。上記の値を十分クリアしています。
- 通常の床暖房の使用方法では低温やけどに対して安全です。
- しかし乳幼児や温度感覚が低下していたり自分で体を動かせないような人、泥酔した人、睡眠薬等の錠剤を服用している人などが長時間にわたり床暖房の上で睡眠をとるようなことはさけて下さい。

お詫び
先日ぽかぽか新聞をお届けしている方よりご指摘がありました。ぽかぽか新聞の記事で漢字と思われるものに記号のような読めないものがある。きちんとした日本語で書きましょう。というものでした。親近感をもって載けるようにと人が書いたような字の書体にしたのが、次第に度が過ぎていったようです。目障りなものを含んでおり本当に申し訳御座いませんでした。これからはおもしろおかしくも節度をもって、作成いたします。皆様が楽しく読めるぽかぽか新聞であるよう、ご期待にお答えできるようがんばりますので宜しくお願いします。吉川



いつも『ぽかぽか新聞』のご愛読ありがとうございます。秋も深まりすごしやすい季節となりました。これからは活動的になるサン・フロアホーム（株）の東です。

「夢」というものは実現していくものですね。実は今年の1月号で、10年後の夢は「日本一の床暖房技術者軍団を率いて全国を駆け巡る」と打ち上げました。平年ならば中国地方以外の受注は年間1件程度ですが、今年はすでに6件もありました。石川県、京都府、兵庫県、宮崎県、鹿児島県2件です。

その内の石川県の物件は岩盤浴施設なのですが、まだ3、4年前に完成したばかりの施設です。関西の業者が施工したものが漏電で使用不可になりました。弊社の実績から見ると考えられないほど早くだめになっています。そのメーカーが対応しないので、設計事務所から助けてほしいとの電話があり、遠方なのですが交換に行きました。

石を剥ぎ、床をはつての工事なのでお客様も営業できないし、私たちも大変です。

でも頼られるのはうれしいことです。技術者冥利に尽きます。

また鹿児島県の内1件は動物園です。「動物園に床暖房がいるの？」と思われるかもしれませんが、暖かい国で育った動物たちにとって日本の気候は寒く、彼らが快適に眠れるよう部屋のなかを常に暖かく保ってあげる必要があるのです。ゾウ、キリン、ライオン、クロサイ等多くの動物に採用されています。寝室以外での各エリアでは、景観をそこなわれないよう、岩の中にヒータを入れて暖めています。動物たちは暖めた岩のそばにやってくるので、お客様の見やすいところに岩を置けば、寒い季節でも動物の姿を見ることができます。動物たちが気持ちよさそうにうたた寝していたら、床暖房のおかげかもしれません。

これからも「夢」を実現するためがんばります。



▲くつろぐヒョウ



▼擬岩のヒータ

ふり～だむ



こんにちは。三宅です。今回は海賊について書きたいと思います。

私も商船学校に入る前まで知らなかったのですが、海賊がいるのをご存じでしたか？年間、450件前後発生しており、年々増加している上、凶悪化しているようです。

私が実習で通った海域の中にも、海賊の出没するエリアがありました。当時は、マラッカ海峡が頻りにでる地域で注意が必要でしたが、現在は、この他、アデン・ソマリア沖も非常に危険地域となっています。当時、この海域を通る時には、一応対策はしましたが、あまり万全とは言えません。日本の法律では、武器を所持する事ができないので、海賊に侵入されてしまうと、対抗手段がないからです。また、海賊側も日本船は武器を所持出来ない事を知っているから狙い易い様です。

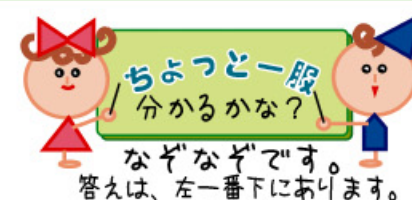
ちなみに、どんな対策かと言いますと、外から船内に入る全ての扉を閉鎖し、デッキ上を照らし、消化ホースで常に海に向かって放水し、見張りを強化する物でした。

一般の商業船では別の対策をしているとは思いますが…。幸いにも、実習中海賊に襲われる事はなく、無事航海を終了する事ができました。

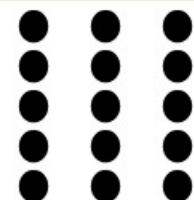
現在では、各国が海賊対策に乗り出し、海賊出沒エリアに海軍等派遣し、見回りをしていますが、残念ながらなかなか効果がないようです。



海賊被害が多い海域



図のように
●が横3縦5の四角形にならんでいます。
●を3個うごかして三角形にしてください。



床暖房のことなら私たちにおまかせ下さい!!

サン・フロアホーム株式会社

〒736-0083 広島市安芸区矢野東4丁目13-10

☎ 082-888-5137

FAX 082-888-5243

www.sanfuroa.com

info@sanfuroa.com